

渡るなら Let's Sign

～合図してゆずってもらって 笑顔でお礼～

横断歩道で歩行者が犠牲となる交通事故が後を絶ちません。
歩行者もドライバーも交通ルールをしっかりと守りましょう。



歩行者の皆さんへ



道路を横断するとき

- 近くに横断歩道がある場所では**横断歩道を利用**しましょう。
- 車が来ないか左右の安全確認や遠くまでしっかり確認しましょう。
- 渡り始める前だけでなく、**横断中も左右を確認**しましょう。特にシニアの方は、**左側からくる車**にも注意しましょう。

信号機のない横断歩道を横断するとき

- **手を上げる・ドライバーに視線を送る**など合図し、**横断する意思**を伝えましょう。



ドライバーの皆さんへ



横断歩道の近くを走るとき

- 横断歩道を横断しようとする**歩行者がいる**ときは、**手前で停止**しなければなりません。
- 明らかに歩行者がいない場合以外は、横断歩道の停止位置で止まれる速度で通行しましょう。
- 横断歩道やその手前で**止まっている車がある**とき、そのそばを**通って前方に出る前に一時停止**しなければなりません。
- 横断歩道から**30メートル以内**の場所では、**他の車を追い越したり、追い抜いたり**してはいけません。

横断しようとする歩行者がいるときは止まる!



「止まっている車」のそばを
通って前に出るときは
「一時停止」する!



「歩行者優先」だけど「渡る意思表示」をしよう!



車の直前・直後、斜め横断、横断歩道外での「危険な横断」をしない!



「ダイヤモンド」は横断歩道などが前方にあることを示す標示です!



横断歩道は歩行者優先!

マナーではなくルールです。

